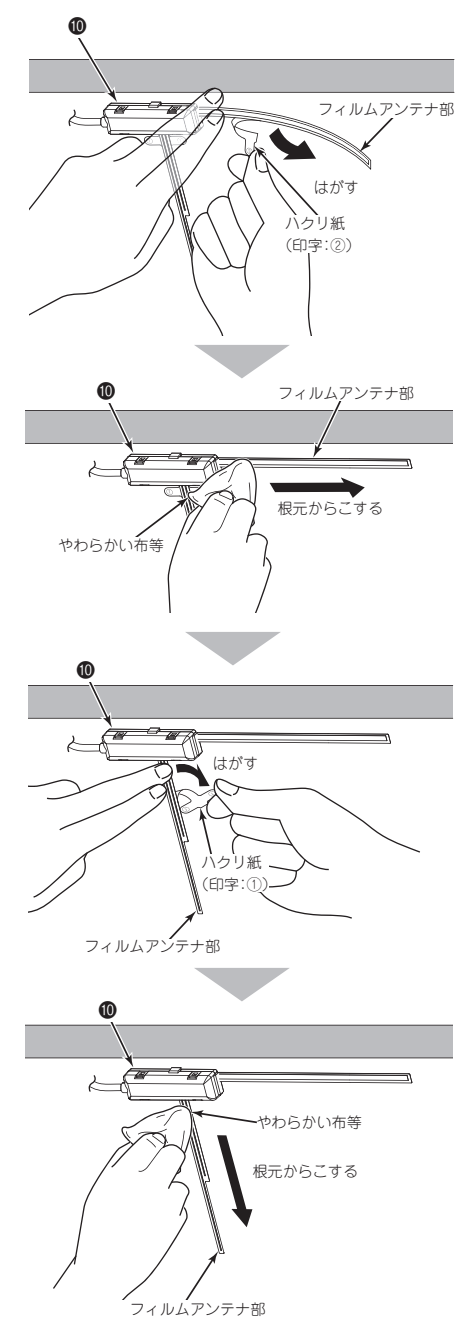


4 フィルムアンテナ部をフロントガラスに貼り付ける

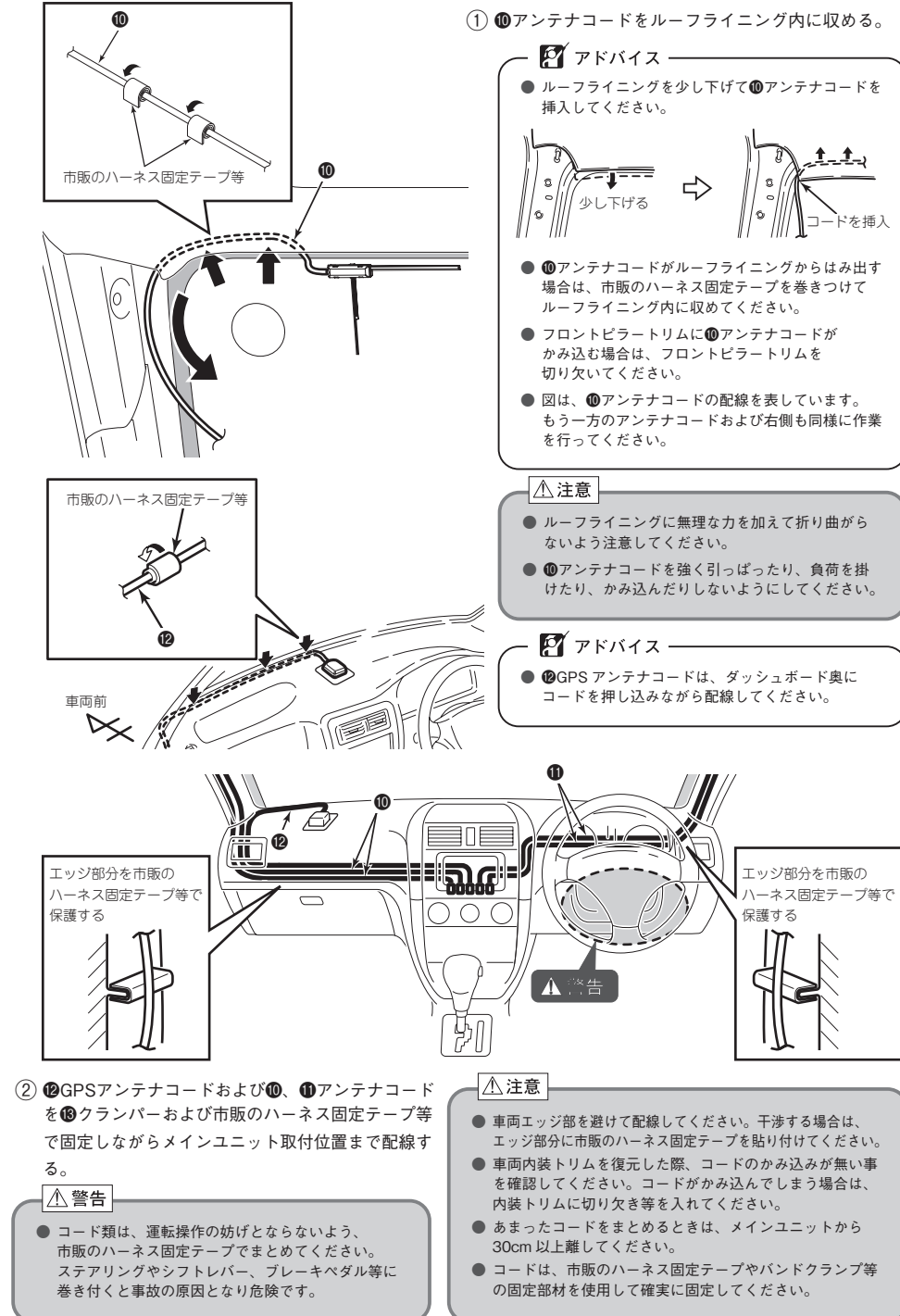


- ① フィルムアンテナのフィルムアンテナ部のハクリ紙(印字:②)をはがしながら、フィルムアンテナ部を根元から貼り付ける。
- △注意**
- フィルムアンテナ部は一度貼り付けると貼り直しできません。慎重に作業してください。
- △アドバイス**
- 左手でフィルムアンテナ部を押さえながら根元から貼り付けてください。
 - 図は左側を示しています。右側も同様に作業をおこなってください。以降の作業も同様におこなってください。
- ② フィルムアンテナ部をやわらかい布等で根元からこすってガラス面に定着させる。
- △注意**
- フィルムアンテナ部をこする際は、ヘラ等固いものを使用しないでください。フィルムアンテナ部の破損の原因となります。
 - フィルムアンテナ部を布等で押さえる際、シワやキズがつかないように注意してください。
- ③ フィルムアンテナのフィルムアンテナ部のハクリ紙(印字:①)をはがしながら、フィルムアンテナ部を根元から貼り付ける。
- △注意**
- フィルムアンテナ部は一度貼り付けると貼り直しできません。慎重に作業してください。
- △アドバイス**
- 左手でフィルムアンテナ部を押さえながら根元から貼り付けてください。
- ④ フィルムアンテナ部をやわらかい布等で根元からこすってガラス面に定着させる。
- △注意**
- フィルムアンテナ部をこする際は、ヘラ等固いものを使用しないでください。フィルムアンテナ部の破損の原因となります。
 - フィルムアンテナ部を布等で押さえる際、シワやキズがつかないように注意してください。

5 残りのフィルムアンテナを貼り付ける

手順2~4にしたがい、残りのフィルムアンテナを貼り付ける。

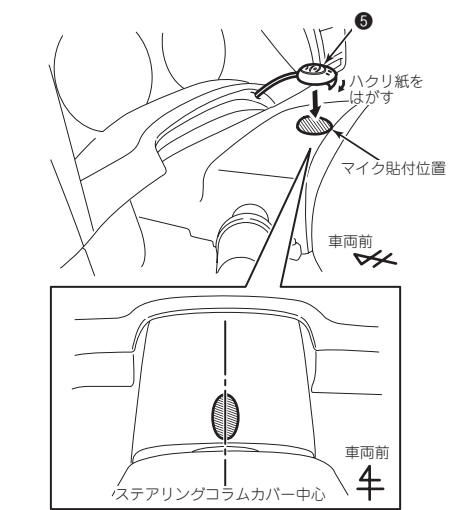
6 ⑩ GPS アンテナコード、⑩、⑪ アンテナコードを配線する



- ① アンテナコードをルーフライニング内に収める。
- △アドバイス**
- ルーフライニングを少し下げて⑩アンテナコードを挿入してください。
- ② ⑩アンテナコードがルーフライニングからはみ出す場合は、市販のハーネス固定テープを巻きつけてルーフライニング内に収めてください。
- ③ フロントピラトリムに⑩アンテナコードがかみ込む場合は、フロントピラトリムを切り欠いてください。
- ④ 図は、⑩アンテナコードの配線を表しています。もう一方のアンテナコードおよび右側も同様に作業を行ってください。
- △注意**
- ルーフライニングに無理な力を加えて折り曲がらないよう注意してください。
 - ⑩アンテナコードを強く引いたり、負荷を掛けたり、かみ込みたりしないようにしてください。
- △アドバイス**
- ⑩GPS アンテナコードは、ダッシュボード裏にコードを押し込みながら配線してください。
- ② ⑩GPSアンテナコードおよび⑩、⑪アンテナコードを⑩クラムパーおよび市販のハーネス固定テープ等で固定しながらメインユニット取付位置まで配線する。
- △警告**
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、市販のハーネス固定テープでまとめてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダル等に巻き付くと事故の原因となり危険です。

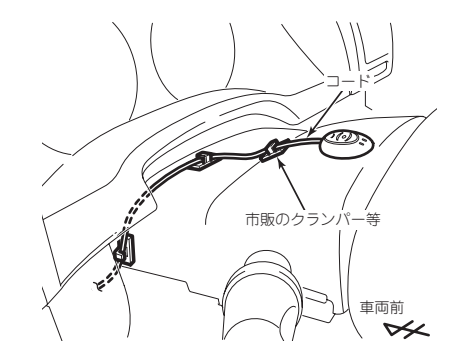
● ハンズフリーマイクの貼り付け (例)

1 ⑨ハンズフリーマイクを貼り付ける



- ① ⑨ハンズフリーマイクのハクリ紙をはがす。
- ② ステアリングコラムカバーの中心に⑨ハンズフリーマイクを貼り付ける。
- △アドバイス**
- ⑨ハンズフリーマイクを貼り付ける際、貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。
 - ⑨ハンズフリーマイクは、チルト・テレスコピック時に車両部品と接触しない位置に貼り付けてください。

2 コードを配線する

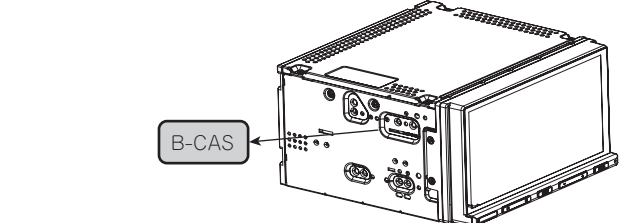


- ① ⑨ハンズフリーマイクのコードを市販のクラムパー等で固定しながらメインユニット取付位置まで配線する。
- △警告**
- コードは、運転操作の妨げとならないよう、市販のクラムパー等で固定してください。ステアリングやシフトレバー等に巻き付くと事故の原因となり危険です。

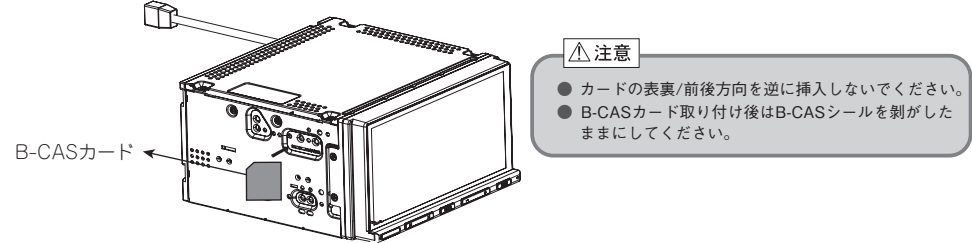
● B-CAS カードの取り付け

※ B-CAS カードの取り付けは、「メインユニット取り付け前」に必ず実施してください。

1 本体を正面から見た左側面にあるB-CASシールを剥がしてください

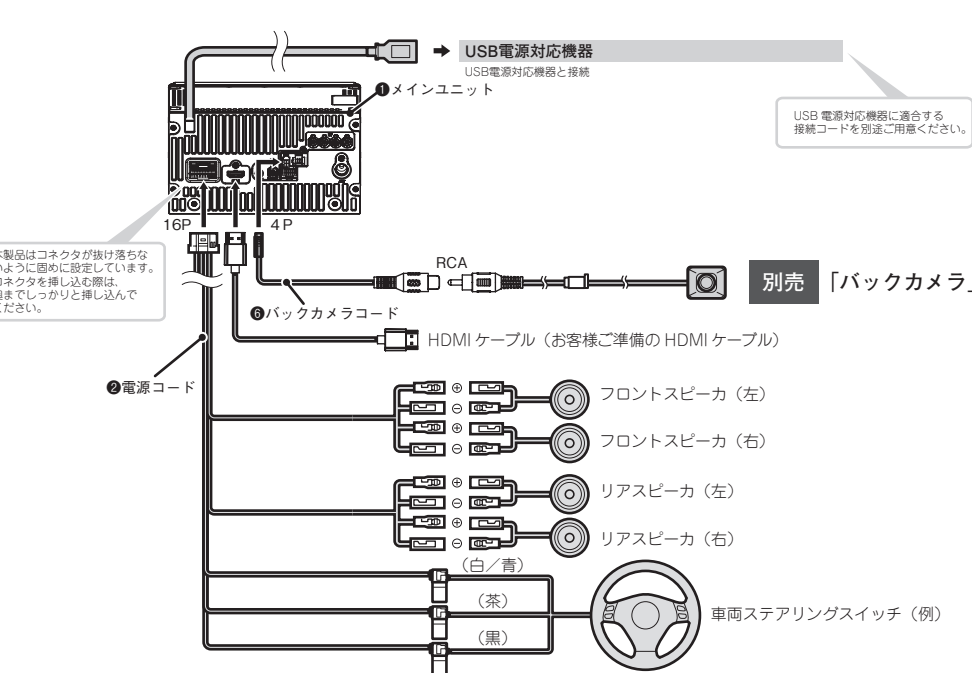


2 B-CASカードを本体に挿入してください



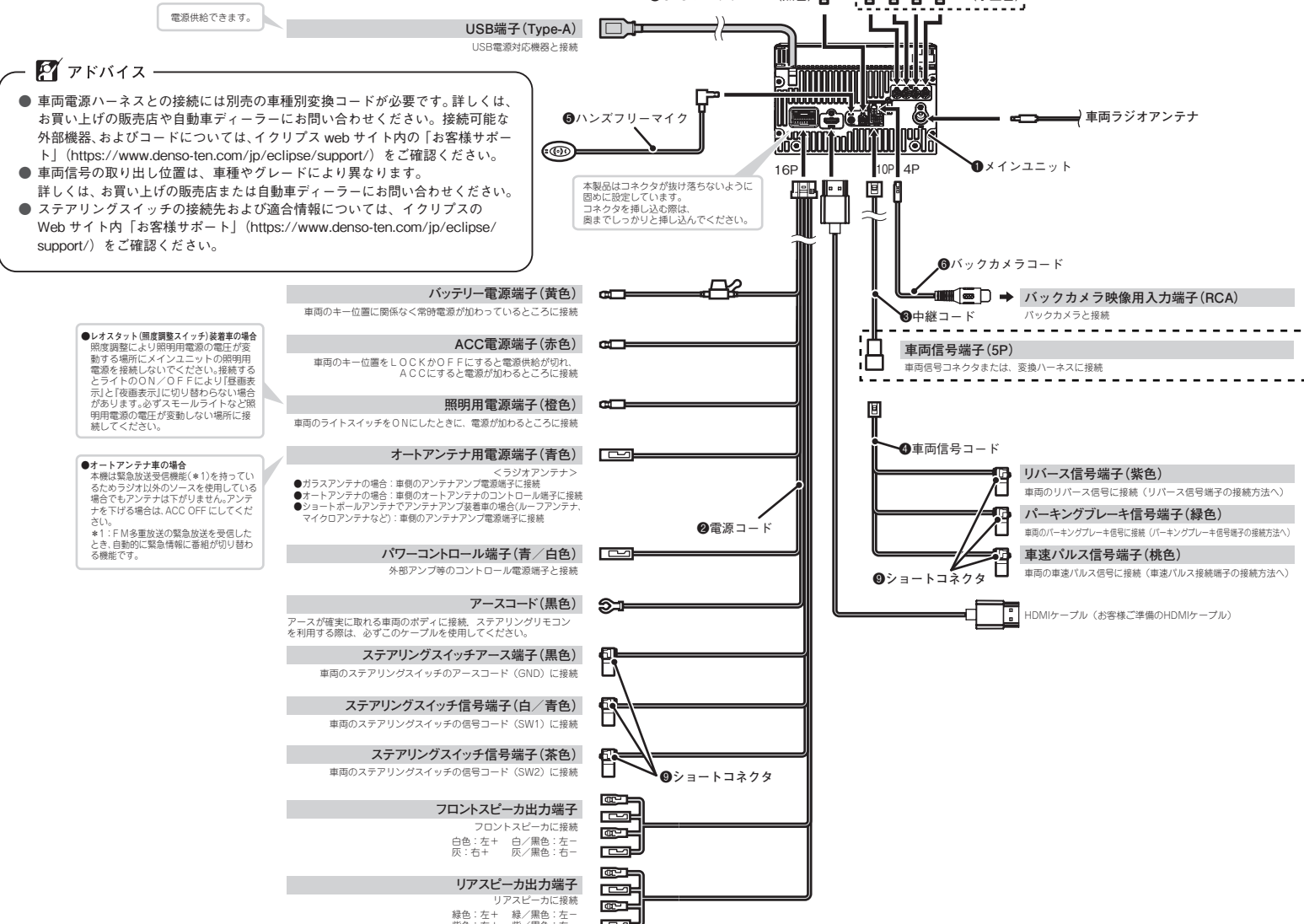
- △注意**
- カードの表裏/前後方向を逆に挿入しないでください。
 - B-CASカードを取り付け後B-CASシールを剥がしたままにしてください。

● システム接続例



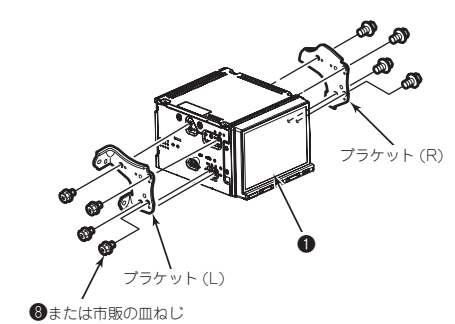
● 接続のしかた

- △注意**
- 車両信号の取り出しには必ず付属のショートコネクタを使用して接続してください。指定外のショートコネクタを使用すると接続不良の原因になります。
 - 接続しない端子等は、ヒューズテープ等で絶縁処理をしてください。
 - 絶縁処理をしないショートコネクタは、感電の原因になります。
 - 接続コードを本体に接続する前にアースコードを車両側に必ず接続してください。スピーカ端子や配線がショートしている場合、故障の原因となります。
 - DTVアンテナを挿す順番は、本体背面の外側のコネクタから内側のコネクタへ向かって L、R、Rの順に挿入してください。
 - HDMIケーブルを接続する際は、コネクタハウジングの長さが18mm以下の製品をご使用ください。長すぎる場合、他の部品や配線と干渉する可能性があります。



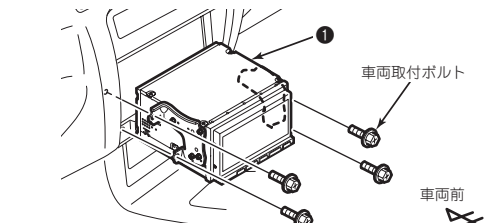
● メインユニットの取り付け

1 車両のオーディオ、小物入れを取り外す



- △アドバイス**
- 車両メーカーに応じてブラケット取付穴を選んでください。車種別情報はイクリス web サイト「お客様サポート」内の「ジャストフィットガイド」(https://www.denso-ten.com/jp/ecclipse/support/justfitguide/) をご確認ください。
- ② ⑩メインユニットにブラケットを取り付ける。

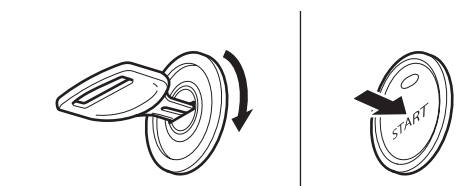
2 ⑩メインユニットを車両に取り付ける



- △お願い**
- 取付角度が大きな取付状態となる場合は、自車位置ズレ等のおそれがありますので、できるだけ水平に対して、35°以下の角度で取り付けてください。
 - ディスプレイを手で押さえないでください。
- ① ⑩メインユニットに各コードを接続する。
- ② ⑩メインユニットを車両に取り付ける。
- センターコンソールの形状によっては、シフトレバー等に接続する場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- メインユニットの取り付けが終わるまでパネルの保護シートは外さないでください。パネルの保護シートを外した状態でメインユニットの取り付けを行うと、ディスプレイに傷が付き恐れがあります。
- また、操作時は必ず保護シートを外してください。外さないで使用するとタッチパネルが正しく動作しないことがあります。

● 取り付け後の設定/作動確認

1 車両のエンジンをかけ、ナビゲーションを起動する



2 初期設定をする

- △お願い**
- 本体や周辺機器の取扱説明書を参照し、初期設定を行ってください。

3 見通しの良い場所で各信号の接続状態を確認する

- ① パーキングブレーキがかかっている事を確認してから、本体前面 **現在地** ボタンを押す。
- ② **メニュー** をタッチする。
- ③ **ナビ設定** をタッチする。
- ④ **GPS** をタッチする。
- ⑤ **GPSセンサー情報** をタッチし、それぞれの接続状態を確認する。
- △お願い**
- GPS 受信感度 しばらく経てると GPS 測位の表示が「未測位」から変わらないときは、GPS アンテナの接続状態を確認してください。
 - 車速パルス GPS・センサー情報画面で走行すると車速パルス信号の状態を確認することができます。走行中、パルス回数表示が「0回」から変わらないときは、車速パルス信号の接続状態を確認してください。
 - パーキング信号 パーキングブレーキがかかっている場合、表示が「ON」に、パーキングブレーキがかかっていない場合、表示が「OFF」に変わります。表示が変わらないときは、パーキングブレーキ信号の接続状態を確認してください。
 - リバース信号 バックギヤ以外にシフトしている場合、表示が「OFF」に、バックギヤにシフトしている場合、表示が「ON」に変わります。表示が変わらないときは、リバース信号の接続状態を確認してください。
 - 初めて+B ON & ACC ONした後、加速度センサーやジャイロセンサーの調整、初期化を行うため、ACC ON状態で3分ほど停車することを推奨します。